海外安全対策情報（2013年10月～12月）

1 社会・治安情勢

ウズベキスタンでは、犯罪統計が公開されていないため、治安情勢を正確に把握することは困難である。一般犯罪の傾向としては、経済的困窮を理由とする財産犯が発生しており、強盗殺人等凶悪事案も発生している。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 邦人被害の犯罪事件

なし。

(2) 今期中の当国における邦人が関係するその他の事案

短期滞在者の税関申告書不備によるトラブル1件。

3 テロ・爆弾事件発生状況

10月26日午後9時40分頃、サマルカンド市内において、警察官に追われていた男が、身につけていた爆発物を爆発させて死亡する事件が発生した。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害に係る誘拐・脅迫事件の発生は無し。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

関連情報無し。

6 対日感情

基本的に良好であり、特段の変化は見られない。

7 その他

12月初旬、タシケント市内の初等学校において、A型肝炎の集団感染の疑いに関する情報あり。

以上